

まちづくり勉強会の活動概要

平成23年度は、まちづくり勉強会を5回開催し、活発に意見交換を重ねて、目標だった「まちづくり概略計画」をとりまとめることができました。

回数	概要
第8回 H23.7.14	○まちづくりのゾーニングについて意見交換 徳重・名古屋芸大駅周辺のまちづくりについて、まちをゾーンに分割し、各ゾーンのイメージについて意見を交換。
第9回 H23.9.15	○都市計画道路豊山西春線について意見交換 豊山西春線の将来のイメージを踏まえ、植樹帯の必要性や自転車の扱いなどについて意見を交換。
第10回 H23.11.22	○鉄道の高架下の活用について意見交換 鉄道の高架化に伴いその高架下の活用について、駅にふさわしいもの、地域に必要なものなどの意見を交換。
第11回 H24.1.25	○駅前広場、ゾーニングについて意見交換 駅前広場の配置や機能について意見を交換。 まちをゾーンに分割し、各ゾーンのイメージについて意見を再交換。
第12回 H24.3.16	○まちづくり概略計画のまとめ まちづくり概略計画について意見を交換。 まちづくり概略計画を市に提出。



お問い合わせ先

北名古屋市役所（西庁舎）建設部 都市整備課

電話 0568-22-1111 FAX 0568-25-5533

E-mail : toshi@city.kitanagoya.lg.jp



※まちづくりについてご意見等ありましたらお気軽にご連絡ください

第6号

徳重・名古屋芸大駅周辺

まちづくりニュース

平成24年3月発行
北名古屋市建設部都市整備課

「徳重・名古屋芸大駅周辺まちづくり勉強会」では、これまで検討してきた内容を「まちづくり概略計画」としてとりまとめ、市に提出しました。
「まちづくり概略計画」は、今後のまちづくりに活用されます。

まちづくりの将来像

ひとを大切にする、安全・安心なまち

文化のにおいを感じるまち

ひとが集まる、活気のあるまち



「まちづくり概略計画」を市に提出

第12回まちづくり勉強会の最後に、出席者より市に「まちづくり概略計画」を提出しました



まちづくり概略計画の概要

都市計画道路豊山西春線の機能

項目	1班	2班	3班	備考
路肩 (0.5m以上)	○	○	×	1班：車は停車させない。 3班：宅配便の駐停車に必要 停車帯をつくるなら自転車道が必要
停車帯 (1.5m)	×	×	○	
歩道 (3.5m以上)	×	○	×	1班：マナーがよければ自転車歩行者道でよい。 雨の日を考えると広いほうが良い 芸大生（自転車、歩行者）多い
自転車歩行者道 (4m以上)	○	×	○	2班：安全・安心な散歩道のような道路 自転車道は一方通行
自転車道 (2m以上)	×	○	△	3班：自転車道部分は着色舗装で明確化
路上施設帯 (0.5m)	×	×	×	1班：緑のあるまち 子どもの飛び出しが減る
植樹帯 (標準 1.5m)	○	○	○	3班：うるおいのためにも必要
ベンチ等の設置 のための幅員	△		△	1班：バス停とセットで考える。 2班：モニュメントいらない 3班：駅の付近だけでもいいので必要

高架下の利用

駅の利便性を高めるために必要な施設	駐輪場、駐車場
駅周辺のにぎわいのための施設	商業施設（喫茶店、居酒屋、コンビニ）
地域の特色を演出するための施設	展示スペース
人が集まるところに必要な施設	地域のコミュニティ施設 イベントスペース、防災倉庫等の防災施設
その他	保育施設、交番、医療施設、通路

・明るいイメージ、懐かしいイメージなど

駅前広場

駅前広場については、自動車用のロータリーを設置するだけでなく、自転車や歩行者、お年寄りから子どもまで、また、どの方向からも使いやすいように配慮した計画にする必要があります。

ゾーニング

賑わいを形成するゾーン	徳重・名古屋芸大駅を中心に都市計画道路豊山西春線沿道について、賑わいを形成するゾーン
快適な住環境を形成するゾーン	現在の住環境を維持、増進させて快適な住環境を形成するゾーン
水と緑に親しむゾーン	五条川を活かし、水と緑に親しめる空間を確保するゾーン

将来像

ひとを大切にする、安全・安心なまち
文化のにおいを感じるまち
ひとが集まる、活気のあるまち

